眼とメガネの健康情報

カラーレンズと眼の関係

カラーレンズ

カラーレンズとは、その名の通り色の付いたレンズのことです。

ガラスレンズもプラスチックレンズも色の付いたレンズはカラーレンズと言い、サングラスレンズも同じカラーレンズです。

カラーレンズの役割

まぶしさを軽減できるのはもちろんのこと、フレームなどに合わせてカラーを選ぶ楽しさもあります。その為、視界の確保や眼球の保護だけではなく、ファッションの一部としての役割もあります。

カラーとUVカット

カラーレンズが紫外線をカットすると勘違いされている方も多いですが、実は働きが違うのです。カラーレンズは光を軽減したり、コントラストを高めたりします。UVカットは眼に有害な紫外線を除去する機能です。ですから、両者はぜんぜん違うものです。

レンズの選び方

人間の目は暗くなると瞳孔が開き、光を取り込もうとします。しかし、明るい場所では、瞳孔が収縮し、光の取り込みを抑えます。そのため、UVが付いていないカラーレンズを使用すると、視界が暗くなるため瞳孔が開き、裸眼でいる状態よりも多量に紫外線を取り込むことになります。

この様なことが無いように、カラーレンズを選ぶ際にはまず、UVカットが付いているレンズを選ぶことが重要になります。

今やカラーレンズはファッションとしての認知度が高まっていますが、それはオシャレとしてだけではなく、生活に必要である実用的な機能もそなわっているからです。

近年、各レンズ会社から「眼に優しい」メガネレンズが登場して市場を賑わしておりますが、それらは、いずれも光を軽減したり、カラーの効果を考えて開発されているものばかりです。

現在では、個人の生活スタイルに合った自分だけのメガネが作れる時代です。これを機会に自分らしいカラーレンズとフレームで、自分だけのメガネを考えてみては如何でしょうか。

カラーコーディネーター
一級　鴨居店　M

カラーレンズの効果

●グレー系
使う場所を選びません。自然な色調のまま見え、眩しい光を軽減します。

●ブルー系
明るい黄色の光線を軽減してくれる為、昼間の強い陽射しも柔らかくなります。

●グリーン系
ブルーとレッドの領域の波長を軽減する為、見えるものの差が少なくなり眼に優しいソフトな視界を得ることが出来ます。

●オレンジ系
コントラストが高く、日陰や夕暮れ時にも対象物の輪郭がハッキリ見えます。

●イエロー系
まぶしさを防ぐのではなく、視界を明るく鮮明にする為、雨天や霧の中でも視界を確保できます。

●ブラウン系
眩しくちらつくブルーの光をカットします。コントラストを向上させる為、スポーツやパソコンなどに最適です。

カラーレンズのイメージ

●ピンク系・・・イメージは優しさ。
情緒を安定させる色。

●レッド系・・・イメージは情熱。
エネルギッシュにさせる色

●オレンジ系・・・イメージはチャレンジ。
好奇心を活性化させる色。

●イエロー系・・・イメージは幸せ。
ポジティブにさせる色。

●グリーン系・・・イメージは自然体。
自然体でいることを促進させる色。

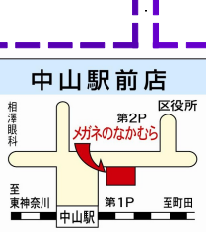
●ブルー系・・・イメージは安らぎ。
自律神経を緩和させる色。

●バイオレット系・・・イメージは癒し。
インスピレーションを向上させる色。

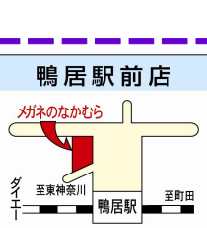
メガネ作りは、知的で高度な技術の作業です。

ベターなものより―ベストなものへ

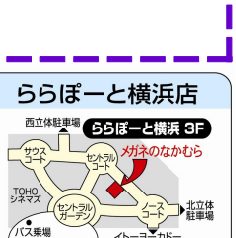
あなたの目を守る――メガネ専門店
なかむら
Optical Shop
Nakamura6a

中山駅前店


〒226-0014 横浜市緑区台村町290
☎(045)931-2499(代) AM10:00~PM8:00
〈年中無休〉中山商店街第1・第2駐車場（1時間無料）

鴨居駅前店


〒226-0003 横浜市緑区鴨居 1-7-1
☎(045)933-0003(代) AM10:00~PM8:00
＜年中無休＞

ららぽーと横浜店


〒224-0053 横浜市都筑区池辺町4035-1 (3F)
☎(045)414-2424(直) AM10:00~PM9:00
＜年中無休＞

ホームページも是非、ご覧下さい。 http://www.nakamuramegane.co.jp
メガネのなかむら 検索